発行日／令和5年8月9日　発行者／江別市生涯学習推進協議会　編　集／広報委員会　連絡先／江別市教育委員会生涯学習課　〒067-0074　高砂町24-6　電 話 011-381-1062　FAX 011-382-3434　HPアドレス http://shougai.ebetsu.org/生涯学習推進協議会／

令和5年度総会を終えて

生涯学習推進協議会
会長　松山　和子

令和5年度の江別市生涯学習推進協議会の総会が、4月28日に江別市中央公民館（研修室2号・3号）にて開催されました。加盟団体の皆様が一堂に会する唯一の機会でもあり、この協議会が本年度も滞りなく事業を進めていくための総会でもあります。ご出席いただいた加盟団体・個人の皆様、また書面にてのご参加となった団体の皆様には心からお礼を申し上げます。

2020年2月末から始まった江別市でのコロナ感染防止に向けた各種の対策に応じて、多くの皆様にはこの3年間が、今までにないことへの順応と遵守しなければならない事柄に大変のご苦労があったこととお察しいたします。この春から、5類感染症という分類になり、以前の対応からかなり緩和されてはきましたが、油断せずに日々を過ごしていきたいものです。このコロナウィルス出現の時から、予防と対策と事業開催時の工夫など今までにない工夫をすることにより乗り越えてきた時間がありました。正しく知ることでただ恐怖に陥ることなく対応する、順応して今まで通りの暮らしを混乱から避け守る、などの変容がみられたと思います。正しい知識を得ることが身を守るとさえいえるのではないかと思います。

「学ぶ」という事はそういうことで、机上で得られるものだけが学びではなく、経験として学び、体験を通して身についた学びはやがて自身の無形の財産として自身の中に豊かに実るのではないでしょうか。

総会の席で、今年度の推進協議会は少しステップアップをしてみましょうと申し上げました。今までと同じから、一歩でもその半分でもできることを増やしてもっと多くの皆様と「やりがい」・「生きがい」のある江別市になるように。情報誌「ら・ら・ら」もご活用ください。9月には「ら・ら・ら」フェスティバル」も予定されています。また「リレー講座」も11月頃に開催の予定です。

加盟団体の皆様も市民の皆様も今年度の江別市生涯学習推進協議会をどうぞよろしくお願いいたします。

総務委員会

総務委員長　園部　真幸

このたび齊藤前委員長のバトンを受けて総務委員会の委員長に就任しました園部と申します。

当協議会が設立して今年で28年目となります。当時、「生涯学習体系への移行」という教育改革の流れの中で、各地で生涯学習の推進にかかる組織が設立されましたが、その多くが審議機関的なものであったのに対し、当協議会の特徴はより能動的な事業主体としての位置付けにあったと思います。

当協議会では生涯学習フェスティバルや生涯学習講座、広報誌の発行など、市民が主体となって種々の事業に取り組んできました。これは他市町村にも自慢できるとても意義ある取り組みであったと思いますが、一方加盟団体数が設立当時からほとんど増えていないなど、必ずしも協議会の活動が市民の中に浸透しているとはいえない現状もあります。

そのため、改めて生涯学習の意義を再評価し、当協議会のあり方について考える必要があるように思います。総務委員会としましても、こうした問題意識を持ちつつ所管事業に取り組んでいきたいと考えておりますので、会員各位のご協力をお願いいたします。

事業委員会

事業委員長　原子　理香

委員長を務めます原子です。事務局や事業委員の方々との情報共有を図りながら進めてまいります。

「支援事業」は昨年度も書類での募集となりました。3か所からの募集があり、約24万円の支援を行うことができました。今年度も例年通り募集を行い、多くの応募をいただきました。市民のみなさまの取り組みに対して可能な限り支援できるように検討してまいります。

今年度も「ら・ら・らフェスティバル」の開催を予定しております。生涯学習活動の日ごろの成果を発表できる場として開催します。令和5年9月3日(日)に開催を予定し、時間は令和元年度を参考に午前11時から15時までの開催となります。通常開催となることから軽食販売も行います。参加団体の皆様には大変お手数をお掛け致しますが、ご協力をお願い申し上げます。

最後に、両事業共に昨年より一歩進んだ開催にしたいと考えております。皆様のアドバイスを頂きながら事業を運営してまいります。ご教授の程、宜しくお願致します。

広報委員長

広報委員長　中村　康治

今年度から新委員で活動を進めていきます。情報誌「ら・ら・ら」は創刊から二〇〇号を超えました。

先人の進めてきた理念を継続しながら、更に新しい情報発信を模索しながら、新委員一丸となって進めていきたいと思います。

まず、伝える手段は、紙面からだけではなく、ホームページの情報を見ることのできる手法としてQRコードを活用してまいります。

従前の新聞の情報では、伝えられるものも限られてきます。新聞は情報を手に取り保管することのできるアイテムです。ただ、身近な情報を早く、もっと幅広く手にする方法がないか。その方法として、QRコードを活用していきたいと思います。

そして、生涯学習推進協議会だけでなく、江別の情報を幅広く掲載し、皆様に読んでいただけるような紙面にしたいと思っています。

今後とも生涯学習推進協議会の情報誌「ら・ら・ら」をよろしくお願いいたします。

江別市生涯学習推進協議会では、会員の日頃の活動成果を市民の皆さんに発表し、体験していただく場として、「ら・ら・らフェスティバル」を開催します。

ステージ発表やさまざまな体験ブースがあります♪あなたのやりたい生涯学習を見つけにぜひお越しください！

◇日　時：令和５年９月３日(日)　11：00～15：00
◇会　場：野幌公民館(野幌町１３番地の６)
◇入場料：無料
◇申　込：事前申し込み不要。直接会場にお越しください。
◇主　催：江別市生涯学習推進協議会

＜ステージ発表＞
♡江別まっことえぇ＆北海道情報大学によるYOSAKOIソーラン踊り
♡語り・ひとり芝居ぐるーぷ　うるうる亭によるえべつ俄(にわか)
♡3B体操江別サークルによる3B体操体験
♡江別第三中学校マンドリン部による演奏　など

＜体験ブース＞
親子や子どもの昔遊び体験、工作（コロコロ）、早口言葉遊び、おはなし会、江別カルタ、筆ペン講座、食品の実験　など
そのほか、ピザ窯でのピザ作り体験や軽食販売も！（飲食コーナーあり）

支援事業終了報告

江別こども劇場

川守田　阿津子

令和5年3月21日に生涯学習推進協議会からの支援を受け江別子ども劇場の地域公演『マイ・クロ・シアター』（kuro）を公演しました。地域公演とは、地域の親子に見てもらうために実施する公演です。子ども劇場を知ってもらうことを目的に昨年から準備しました。クロさんの人気と新型コロナ感染症が落ち着いてきたこともあって、チケットはスムーズに売れ、公演の2週間前には満員御礼となりました。実行委員は10人。会員になって間もない人もいて、最後には、楽しかったと言ってもらえ本当によかったです。公演そのものもジャグリングや手品に魅了され、また、子ども達もステージに上がって皿回しなどの経験ができたりとても楽しい舞台でした。観客と演者が一体となって舞台を作り上げる楽しさも十二分に伝わったと思います。さらに、公演後のカプラ（積み木）を使ってのワークショップは、カプラの街のライトアップで幻想的で美しく、大変良い経験でした。当日入会もあり、新たな仲間を迎えることもできました。幼児を持つ親子にも気楽に見てもらえるチケットの値段設定ができたのは当協議会からの支援金のおかげです。本当にありがとうございました。

発行日／令和5年8月9日　発行者／江別市生涯学習推進協議会　編　集／広報委員会　連絡先／江別市教育委員会生涯学習課　〒067-0074　高砂町24-6　電 話 011-381-1062　FAX 011-382-3434　HPアドレス http://shougai.ebetsu.org/生涯学習推進協議会／

江別市生涯学習推進協議会役員名簿

会　長	松山　和子	（おはなしなあに）
副会長	森田　弘之	（個人会員）
副会長	西懸　昭子	（江別消費者協会）
理　事	園部　真幸	（江別生涯学習インストラクターの会）
理　事	渡部優美子	（江別市女性団体協議会）
理　事	原子　理香	（江別市家庭問題研究会）
理　事	中村　律子	（江別まっことえぇ&北海道情報大学）
理　事	井上　剛	（一社）江別青年会議所）
理　事	石田　武史	（大麻スポーツ振興会）
理　事	成田　裕之	（NPO法人えべつ協働ねっとわーく）
理　事	中村　康治	（メディネット江別）
理　事	折原　博美	（NPO法人江別市文化協会）
理　事	上野　聡志	（江別市子ども会育成連絡協議会）
理　事	三角　晴美	（NPO法人えべつ江北まちづくり会）
理　事	川口　圭太	（江別市社会福祉協議会）
理　事	鈴木　之男	（江別市高齢者クラブ連合会）
理　事	田口　智子	（江別創造舎）
理　事	川守田阿津子	（江別子ども劇場）
監　事	渋谷　研一	（一財）江別市スポーツ振興財団）
監　事	今林隆一郎	（江別市自治会連絡協議会）

◆新副会長挨拶

江別消費者協会　西懸　昭子

この度副会長を務めることになりました西懸です。

前任は広報委員会で、加盟団体の皆さんの多種多様な活動を情報誌「ら・ら・ら」でご紹介させて頂いておりました。松山会長がいつもおっしゃられる「学びはいつからでも始められる。」という言葉が大好きです。生涯学習推進協議会の活動の源になっていると思っています。

これからも皆さんと一緒に学び、活動の輪を広げていけたらと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

◆新理事挨拶

○NPO法人　えべつ江北まちづくり会　三角　晴美

何歳になっても学びの場があるというのは素晴らしい！人との出会いも素晴らしい！まさにこれが生涯学習ですね。様々な事への興味を忘れず少しでも成長できればと思いますので宜しくお願いいたします。

普段は、江別市都市と農村の交流センター「えみくる」に居ますのでお声掛けくださると嬉しいです。

○社会福祉法人　江別市社会福祉協議会　川口　圭太

新しく理事並びに広報委員に就任させていただくことになりました。皆様の学びや充実した暮らしを送ることができるよう、また加盟団体の情報を発信する立場として、微力ながらお手伝いさせていただきたいと思っております。

社会福祉協議会では広報誌の編集に携わっていましたので、そうした経験を情報誌「ら・ら・ら」制作に活かしていければと思っています。どうぞ宜しくお願いします。

○江別市高齢者クラブ連合会　鈴木　之男

生涯学習とは何？　例えば、スポーツ、学問、ボランティア、趣味等様々なコミュニティを通じその喜びを共有できる仲間ができ、同時に多様な考え方があることを知り、やがて仕事や生活に役に立たせる、と認識しています。

コロナの3年余の間、総じてコミュニティが停滞し、中でも活動の継続性に危機感さえ生じている感があります。この失われた時間を取り戻すことも大事と思っています。

○江別創造舎　田口　智子

本年度より皆様のご指導・ご支援を賜りながら事業委員会の一員として携わらせていただくこととなりました。よろしくお願い申し上げます。

私は、これまで大学教員として研究―教育―地域活動三位一体で、皆様のご支援を得ながら活動を推進して参りました。活動を通じて江別市及び市内経済界、市民団体など多くの方々と良い交流をさせていただいております。

皆様の温かなご厚情をベースに、真摯に取り組んで参る所存でございます。よろしくお願い申し上げます。

○江別子ども劇場　川守田　阿津子

『ら・ら・らフェスティバル』や『リレー講座』、『生涯学習情報誌ら・ら・ら』など参加させていただいたり、拝読したりとお世話になっていました。この度、初めての役員をやらせていただきます。不慣れですが、いろいろ学習しながらご迷惑をおかけすることのないように努めたいと思います。『一生勉強、一生青春』の精神で頑張ります。

◆新事務局長挨拶

○NPO法人　えべつ協働ねっとわーく　成田　裕之

この度、中村事務局長の後任を受け、生涯学習推進協議会事務局長に就任いたしました。役員としてもまだまだひよっこの立場で不安もありますが、皆様にも分かりやすい会の事務運営を心掛けて参ります。

また、「江別市民活動センター・あい」の業務として、多くの市民活動団体の皆様との交流などで培った経験を活かしながら、江別の生涯学習の発展に役立てるよう頑張ってまいりますので今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

＜事　務　局＞　江別市教育委員会生涯学習課生涯学習係　〒067-0074　江別市高砂町 24 番地の 6
TEL：011-381-1062　FAX：011-382-3434　E-mail：shogaigakushu@city.ebetsu.lg.jp

Now 生涯学習の今

このコーナーでは、QRコードを通してよりリアルタイムな生涯学習情報をお伝えします。

初回となる今回は、当協議会の会員である「江別まっことえぇ&北海道情報大学」の最新の活動の様子をTwitterに繋げてご紹介します。（Twitter登録者のみ閲覧可）

手話をまなぼう「季節」

※右手の2指を半回転させながら下ろす。

「QRコード」をスマートフォン・タブレット等のQRコードリーダーで読み取っていただくと、手話の動画がご覧になれます。今回は「季節を表す手話」です。

《編集後記》

四月の総会を終え新体制でスタート。コロナ禍はまだ収束しませんが活動はほぼ例年通りの状態に戻ってきました。ら・ら・らの今号は新体制の紹介、九月のフェスティバルの告知、「生涯学習の今」で、QRコードから「まっことえぇ」のTwitterへと情報満載です。

折原　博美

まなぼう Vol.19

江別市青少年のための市民会議　会長　米内山　陽子

当会は、昭和55年の発足後、家庭・学校・地域・自治体が連携し、青少年の健全育成を目的に活動しています。標語や作文の募集・表彰、親子で参加できるイベントなど、子どもたちの発表や体験の機会となる事業を行っています。

生涯学習推進協議会のホームページ

生涯学習推進協議会のホームページでは、過去の各種事業の様子や、これからのイベントのスケジュールが見られます。QRコードからご覧ください。

これからのイベント

◆江別市家庭問題研究会
（連絡先／黒河内:011-381-5425）

○えべ育講演会1
「性被害やトラブルを防ぐために」
子どもに伝えたい性教育とは
～私たちにできること～
日時／令和5年8月19日(土)10:00～11:30
場所／江別市総合社会福祉センター
講師／NPO法人ゆいネット北海道センター長代行
佐々木　紀子　氏
内容／子どもたちが性被害やトラブルに遭わないために、知っておきたいこと、役立つことをお話しいただきます。

◆江別消費者協会（連絡先／松下:011-381-1026）

○ピラティス教室
日時／令和5年8月25日(金)
10:00～11:30(休憩含み1時間程度)
場所／江別市民体育館　柔剣道室
内容／体に負担をかけず、幅広い年齢層が効率よくインナーマッスルを鍛えることができます。動きやすい服装でお越しください。
持ち物／タオル・飲み物・上履き(スリッパ可)
参加料／無料

○消費者のひろば　パネル展
日程／令和5年9月23日(土)～9月24日(日)
場所／野幌公民館　ギャラリー
入場料／無料

◆江別市女性団体協議会
（連絡先／鈴木:011-385-3152）

○第71回江別市女性大会・野幌女性協学習会
（兼）石狩管内女性大会
日時／令和5年9月1日(金)
13:00～15:30(12:30～受付)
場所／野幌公民館　ホール
内容／13:00～開会式
13:20～基調講演「食と健康」
講師：北海道情報大学　学長　西平　順　氏
14:50～ミニコンサート
ピアノ演奏：宮武　玲子　氏

○第44回えべつ女性協まつり
日時／令和5年11月5日(日)
10:00～17:00(9:30～受付)
場所／江別市民会館　大ホール
入場料／小・中学生100円、一般(大人)500円
内容／10:00～開会式・オープニング
団体・個人が日頃の練習の成果を発表し、交流する場として、演舞、カラオケ、フラダンス、剣詩舞、コーラス、大正琴、ヒップホップダンスなど募集受付してプログラムを組みます。

◆おはなしなあに（連絡先／鈴木:090-5077-3321）

○おはなしなあに40周年記念事業
日程／令和5年9月7日(木)～9月10日(日)
場所／大麻公民館　ギャラリー
内容／1983年発足からの手作り人形劇、エプロンシアター、おはなしぱねるの展示とおなはし会を行います。また、9月9日(土)には、「40周年、よんで・あそんで・たのしんで！」として、絵本作家 堀川 真氏(名寄市在住)によるあそべる工作のワークショップを開催し、その後は、中庭にて、あそび方実践指導等を行います。

◆MOA美術文化サークル
（連絡先／向:011-383-3266）

○MOA美術館　江別児童作品展
日時／令和5年10月21日(土)9:30～16:00
10月22日(日)9:30～15:00
場所／江別市セラミックアートセンター
内容／江別市内小学校児童の絵画作品・書写作品の応募作品展示及び優秀作品の全国展推薦

◆NPO法人えべつ協働ねっとわーく
（連絡先／成田:011-374-1460）

○江別まち検定
日時／令和5年11月26日(日)
初級10:30～11:30　上級13:00～14:00
場所／市民交流施設ぷらっと
検定料／各1,000円
定員／各40名
内容／江別の歴史・自然・産業・生活文化など、検定を通して江別の魅力を知っていただき、江別をもっと好きになっていただける事を目的に実施します。

◆江別美術協会（連絡先／小松:011-385-8185）

○コスチュームデッサン研修
日時／令和5年11月26日(日)13:00～15:00
場所／野幌公民館
内容／着衣人物のデッサン(有料)